

AVer EVC300/EVC900 クイック設定ガイド

パッケージ内容



- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. メインシステム | 9. マイクケーブル |
| 2. カメラ | 10. HDMI ケーブル x 2 |
| 3. マイク | 11. カメラケーブル |
| 4. リモコン | 12. RJ-45 ケーブル |
| 5. 電源アダプタ | 13. 保証書 |
| 6. 電源コード | 14. クイック設定ガイド |
| 7. VGA ケーブル | 15. 背面ラベル |
| 8. DVI⇄HDMI 変換コネクタ | 16. 単4乾電池 |

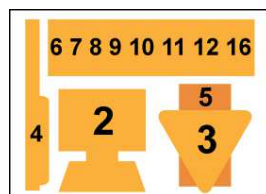
1 段目



13 14 15

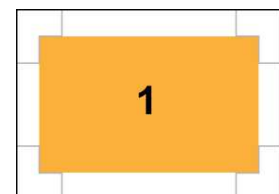
アクセサリ

2 段目



カメラ, マイク, リモコン,
電源アダプタ, ケーブル, 電池

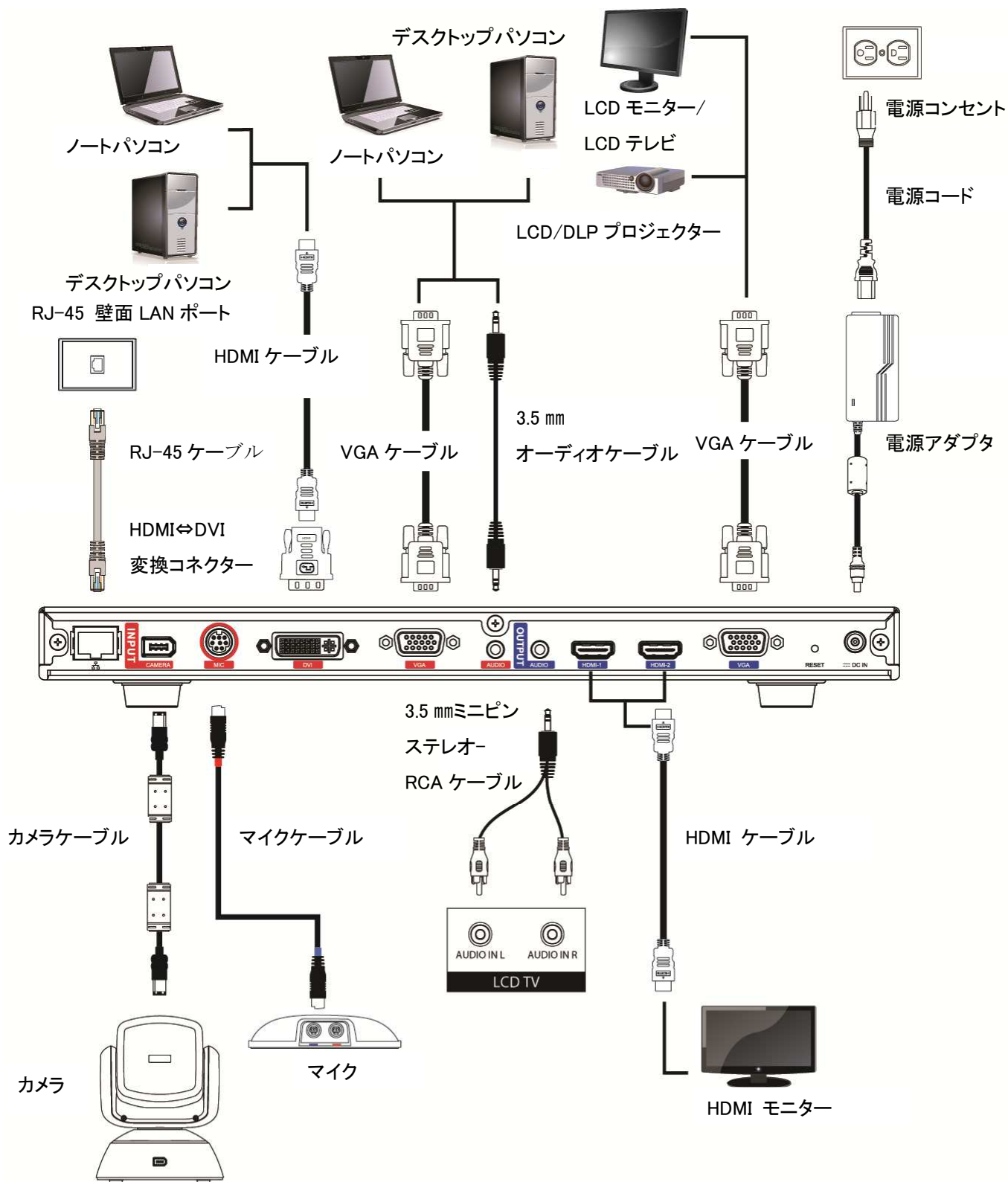
3 段目



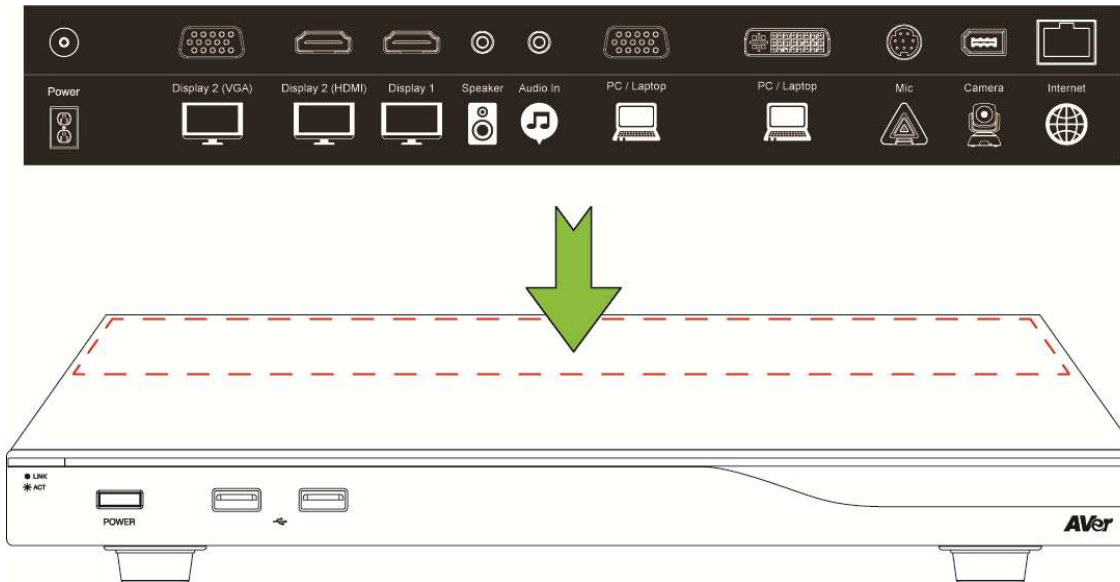
1

メインシステム/装置

接続系統図



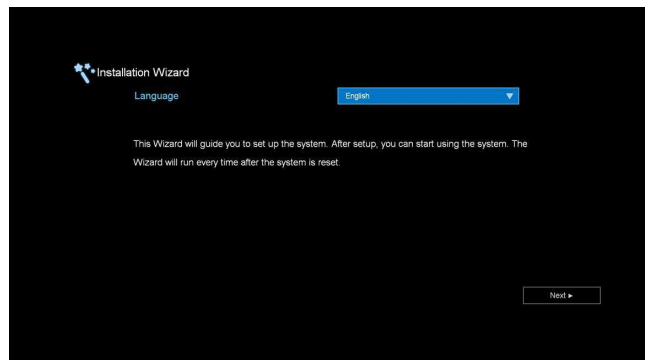
メインシステムに背面ラベルを貼ってください



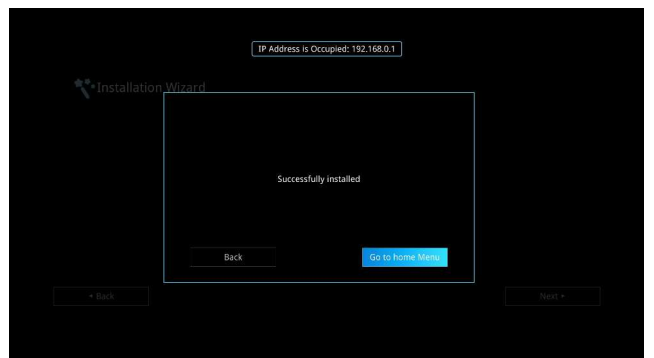
セットアップウィザード

AVer EVC を初めてご使用になる場合、インストールウィザードが各項目を順にガイドします。ウィザードによるセットアップ完了後、EVC の操作を開始できます。

1. AVer EVC の接続を完了し、電源をオンにしてください。
AVer EVC 起動後、インストールウィザード画面が表示されます。
2. Language(言語):AVer EVC で使用する言語を選択してください。
3. ◀ ボタンを押し、ドロップダウンリストを開いてください。
それから ▲ または ▼ ボタンで使用する言語を選択し、
◀ ボタンで決定して下さい。選択後 ▶ ボタンを押して
“Next”(次へ)へ進み ◀ ボタンを押してください。



4. ガイドに従い設定を完了してください。
5. “Finish”(完了)をクリックし、インストールウィザードでのセットアップを完了し、“Go to home Menu”(ホームメニューへ進む)押して下さい。
6. リモコンの 📞 ボタンを押し、コールを始めてください。



ネットワーク設定ガイド

デフォルト IP アドレスは 192.168.0.1 です。

まず始めに Aver EVC の IP アドレスを変更してください。

テレビ会議システムには以下3つの設定方法があります。

1. パブリック IP 設定 (ファイアウォールの外部)
2. プライベート IP 設定(ファイアウォール内部のポート転送)。ファイアウォール内部のポート転送のため、以下の“ファイアウォール設定用 EVC H.323 使用ポート一覧”を参照ください。
3. ファイアウォールトラバーサルでの H.460 ゲートキーパー設定。ファイアウォール内部のポート転送のため、以下の“ファイアウォール設定用 EVC H.323 使用ポート一覧”を参照ください。

ファイアウォール設定用 EVC H.323 使用ポート一覧

(EVC のインストールの前に、ファイアウォール内部のポート転送用に以下のポート設定をして下さい。)



ポート	機能	タイプ
1719	ゲートキーパー	UDP
1720	H.323 コール設定	TCP
30000 ~ 30299	オーディオ、コール、ビデオ、データ/遠隔カメラ 操作の信号と制御	TCP and UDP
80	HTTP インターフェース (ウェブツール)	TCP
23	Telnet	TCP
5060	SIP	TCP and UDP

方法1 - パブリック IP 設定(ファイアウォールの外部)

EVC 用に専用のパブリック IP アドレスがあり、インターネットに直接接続する場合



インターネット



1. リモコンで“Home” (ホーム) →  → 

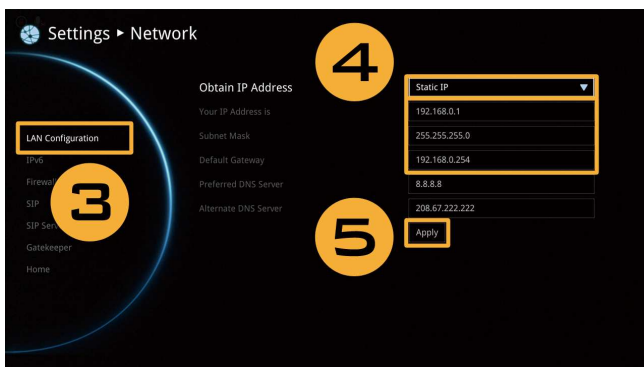
“Setting”(設定)を選択して下さい。



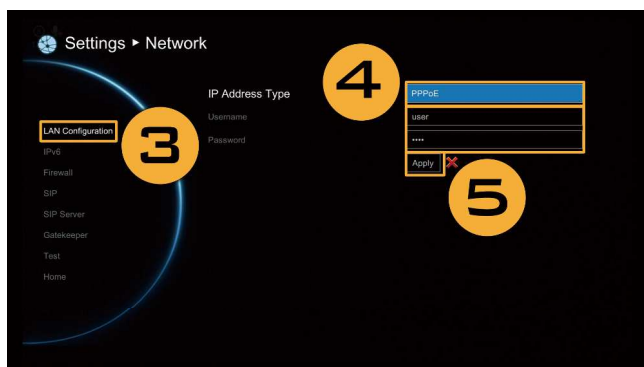
2.  ボタンを押し ->  “Network”(ネットワーク) を選択してください。



3. “LAN Configuration”(LAN 構成)を押します。
4. “Obtain IP address”(IP アドレスを取得する)のドロップダウンリストから“Static IP”(固定 IP)か“PPPoE”を選択します。
 - **Static IP**(固定 IP): “IP address”(IP アドレス)、“Subnet Mask”(サブネットマスク) “Default Gateway”(デフォルトのゲートウェイ)を入力してください。
 - **PPPoE**: PPPoE ログイン用の“User name”(ユーザー名)と “Password”(パスワード)を入力してください。
5. “Apply”(適用)を選択し、 (Enter)を押します。
6. リモコンの“Home”(ホーム)を押し、ホームメニューに戻って下さい。リモコンの  Call(通話)ボタンを押せば最初の通話をする準備は完了です。



固定 IP 設定





PPPoE 設定



方法 2 -プライベート IP 設定 (ファイアウォール内部のポート転送)

AVer EVC がファイアウォールを通してインターネットと接続する場合





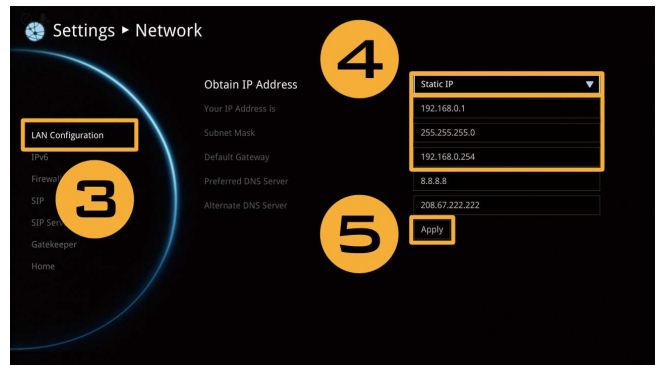
1. リモコンで “Home”(ホーム)を押し->  ->  “Setting”(設定)を選択してください。





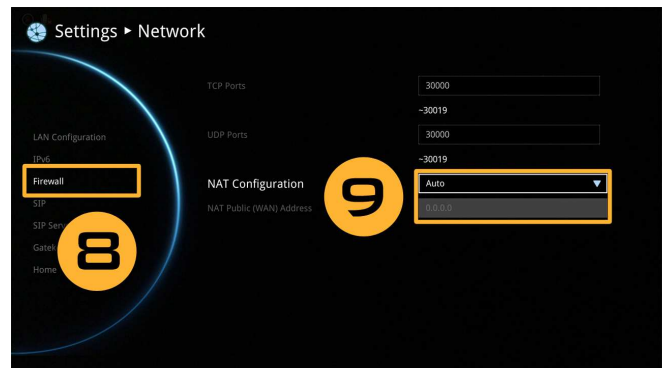
2.  を押し→  “Network”(ネットワーク)を選択してください。



3. “LAN Configuration”(LAN 構成)を押してください。
4. “Obtain IP address”(IP アドレスを取得する)のドロップダウンリストから “Static IP”(固定 IP)を選択してください。
5. “IP address”(あなたの IP アドレス), “Subnet Mask” (サブネットマスク) “Default Gateway”(デフォルトのゲートウェイ)を手動で入力してください。
6. “Apply”(適用)  (Enter)を押してください。
7. リモコンの  (Back/戻る)ボタンを押し、1 つ前のメニュー画面に戻ってください。(H.323 ALG が有効な場合はステップ 10 に進んでください)



8. 同じページで“Firewall”(ファイアウォール)に進み、  (Enter)ボタンを押してください。
9. NAT チェックボックスの “ON”を選択し、“NAT Public (WAN) Address”(NAT パブリック(WAN)アドレス)欄に IP アドレスを入力してください。
10. リモコンの“Home”(ホーム)ボタンを押し、ホームメニューに戻って下さい。
11. リモコンの  Call(コール)ボタンを押せば、最初のコールの準備は完了です。




方法 3 – ファイアウォールトラバーサルによる H.460 ゲートキーパー



Aver EVC がファイアウォールを通してインターネットに接続し、ファイアウォールの外部にゲートキーパーがある場合



1. リモコンの “Home”(ホーム)を押し-> > ->

 “Setting”(設定)を選択します。



2.  を押し ->  “Network”(ネットワーク)を選択してください。




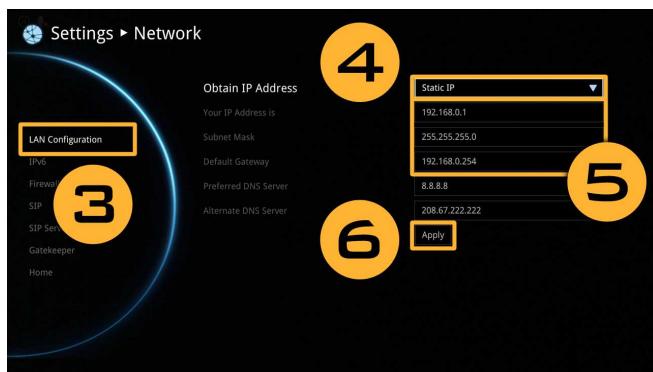
3. “LAN Configuration”(LAN 設定)を押してください。

4. “Obtain IP address”(IP アドレスの取得),プルダウンメニューから“Static IP”(固定 IP)を選択してください。

5. “IP address”(IP アドレス), “Subnet Mask”(サブネットマスク) “Default Gateway”(デフォルトゲートウェイ)を手動で入力してください。

6. “Apply”(適用)を選択し  (Enter)を押してください。


7. 同じページで“Gatekeeper”(ゲートキーパー)に進み  (Enter)を押してください。

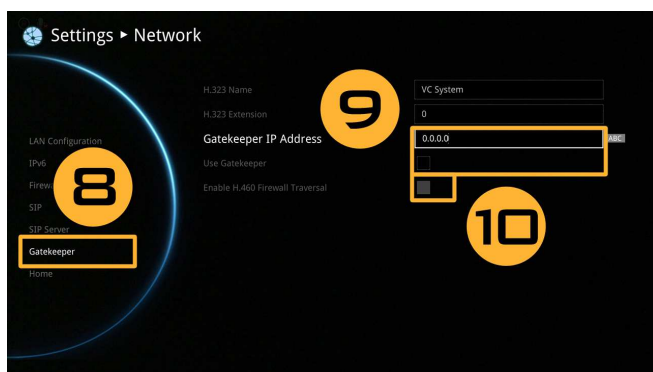


8. “Gatekeeper IP Address”(ゲートキーパーIPアドレス)欄にゲートキーパーIP アドレスを入力し, “Use Gatekeeper”(ゲートキーパーを使用)チェックボックスを有効にしてください。

9. “Enable H.460 Firewall Traversal”(H.460 ファイアウォールトラバース)オプションを有効にしてください。

10. リモコンの“Home”(ホーム)ボタンを押し, ホームメニューに戻ってください。

11. リモコンの  (Call/コール)ボタンを押せば, 最初のコールの準備は完了です。



トラブルシューティング

1. まず始めに Aver EVC の IP アドレスが, 同じ LAN 内の他の機器と重複しないようデフォルト IP アドレスを変更してください。デフォルト IP アドレスは, 192.168.0.1 となっています。
2. ビデオ会議の通話は確立しているのに画像や音声が無い。
 - ファイアウォールを通して接続している場合, ポート転送を正しく行っているか確認してください。
 - H.323 ALG ファイアウォール以外の場合は, NAT 設定を行って Aver EVC の WAN IP アドレスを入

かして下さい。

- Aver EVC 用に固定パブリック IP アドレスを用意する事をお奨めします。ダイナミックパブリック IP アドレスはご利用の ISP によって一定期間後に変更されます。
- 2 台の Aver EVC を設置して 1 つのパブリック IP アドレスを共有している場合、ルーティングに問題が発生します。

3. 他のテレビ会議システムに接続できない

- 正しい IP アドレスにダイヤルしているか確認してください
- 遠隔サイトのテレビ会議システムの電源がオンであることを確認してください。
- 遠隔サイトからの通信がファイアウォールでブロックされていないか、確認してください。
- 遠隔サイトがテレビ会議コールを拒否しなかったかを確認してください。

4. 画面が表示されない

- ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- システムとディスプレイが正しく接続されているのか確認し、それからシステムを再起動してください。(システムを再起動する前に、ディスプレイの電源をオンにしてください)
- リモコンの“Dual”(デュアル)ボタンを押してください。(メニュー画面が表示されるまでボタンを押し続けてください。

5. IE(Internet Explorer) 9 と IE 10 でウェブツールが開けない。

1. IE(Internet Explorer)9と10の (ツール)をクリックして下さい。

して下さい。

2. “F12 開発者ツール”を選択してください。



3. ドキュメントモードを Internet Explorer 9 標準に変更して下さい。

して下さい。



4. “互換表示設定”の”イントラネットサイトを互換表示

で表示する”を無効にします。”ツール”→”互換表示

設定”を選択してください。



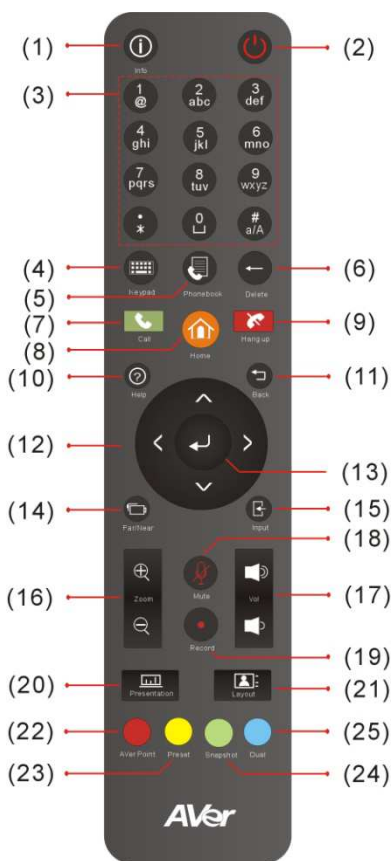
5. チェックボックス”イントラネットサイト互換表示で表示する”のチェックをはずし、”閉じる”をクリックして下さい。



EVC シリーズリモコン操作ガイド

リモコンには付属の単 4 電池が 2 つ必要です。リモコンを使用する前に、電池が正しく挿入されていることを確認してください。装置をリモコンで操作するには、リモコンを AVer EVC カメラの赤外線センサーに向けてください。

🔑 付属のリモコンは EVC シリーズにのみ利用できます。



名称	機能
(1) Info(情報)	このボタンを押すと、通話統計情報が表示されます。
(2) 電源	このボタンを押すと、メインシステムの電源がオンまたはオフになります。
(3) 数字パッド	数字を入力するときに使用します。
(4) キーパッド	このボタンを押すと、画面キーボードが表示されます。
(5) 電話帳	<ul style="list-style-type: none"> a. 通話の連絡先を検索します。 b. グループ連絡先エントリを追加、編集、削除、作成できます。
(6) 削除	このボタンを押すと、前の文字を一度に 1 つずつ削除できます。
(7) 発信	電話をかけます。
(8) ホーム	メイン画面を表示します。
(9) 切断	通話を切断します。
(10) ヘルプ	オプション機能。
(11) 戻る	前の OSD メニューに戻ります。
(12) ナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> a. これらのボタンを使用して、OSD メニューの選択項目または画面キーボードを操作しま

ボタン

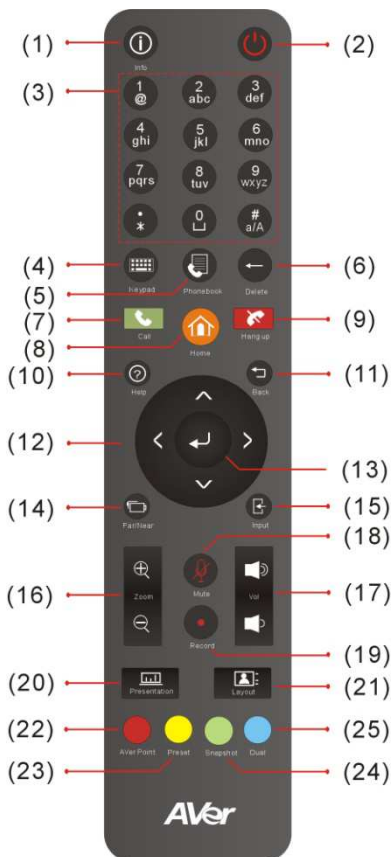
(, , , )

す。

- b. カメラをパンおよびチルトして視野角を調節します。
- c. 拡大したカメラ画像または撮影した画像をパンまたはチルトします。

(13) 入力

- a. OSD メニューで項目を選択します。
- b. 着信を受け入れます。
- c. 会議中にサイト名とアイコンを表示します。



名称

機能

(14) Far(遠隔拠点)/Near(自拠点)

自拠点カメラまたは遠隔拠点カメラの制御を選択します。カメラ コントロール アイコンが画面に現れ、どちらのカメラを制御しているのかが示されます。カメラ コントロール アイコンは、遠隔拠点/自拠点キーを 5 秒間押すと消えます。

(15) 入力

メイン画面に表示する入力機器をカメラから VGA 入力機器に切り替えます。またはカメラに戻します。

(16) ズーム

カメラのズームまたは撮影した画像の表示サイズを調節します。

(17) 音量

スピーカーの音量を調節します。

(18) マイクミュート

マイクのミュートをオンまたはオフにします。マイクをミュートにすると、マイクミュートアイコンが表示されます。マイクミュート アイコンは、5 秒間表示されたあとに透明になります。

(19) 録画

ビデオ録画を開始/停止します。ビデオ録画は USB フレッシュドライブにのみ保存できます。ビデオ会議通話中であるかに関わりなく、ビデオ録画を実行することができます。

(20) プレゼンテーション

VGA 入力ポート ソースまたは最後に撮影した画像の内容を共有します。プレゼンテーション機能が有効になると、プレゼンテーション アイコンが画面に表示されます。アイコンは 5 秒後に消えます。

(21) レイアウト	画面レイアウトを変更します。
(22) AVer Point	いくつかの特殊機能用に用意されています。たとえば、EVC アプリケーションの電話帳設定画面でこのボタンを押すと、新しいグループを作成できます。(Aver Point は開発中です)
(23) プリセット	<ol style="list-style-type: none">3 秒間長押しすると、0 から 9 までのプリセットにカメラの位置を設定できます。これを押して、選択されたプリセットポイント番号にカメラを移動します。
(24) スナップショット	カメラの画像を撮影します。撮影された画像を表示するには、プレゼンテーション ボタンを押します。(開発中)
(25) デュアル	デュアル画面モードに切り替えます。これにより、ビデオ会議画面とプレゼンテーション画面を 2 つの別々のモニターに分割できます (この機能を使用するには、2 つのモニターが HDMI と VGA で接続されている必要があります)。ボタン長押しで HDMI と VGA に OSD が切り替わります。
